

# 渡良瀬遊水地10年間の取組みの成果

## コウノトリの飛来・野外繁殖

渡良瀬遊水地の周辺自治体・団体では、コウノトリの定住促進のための取組みに力を入れており、採食できる水田を増やすためのふゆみずたんぼ・なつみずたんぼや、デコイ（鳥が仲間の姿を見つけて集まる修正を利用した模型）の設置、人工巣塔（遊水地内に計5か所）の設置などの取組みがなされています。



遊水地周辺の水田で採食するコウノトリ



デコイに近づくコウノトリ



人工巣塔へ巣材を運ぶコウノトリ

内田孝男氏 提供

このような取組みの効果もあり、2014年以降、渡良瀬遊水地ではコウノトリの飛来が確認されるようになりました。

特に、2018年にはコウノトリが長期滞在して巣作りをする様子が確認され、ついに2019年には東日本初となる野外繁殖によるコウノトリのヒナ「わたる」、「ゆう」が「ひかる」・「歌」ペアに誕生しました。

また、2020年にはコウノトリのヒナ「りょう」、「のぞみ」が「ひかる」、「レイ」ペアに誕生しました。



「りょう」が巣立ちする瞬間

横田耕司氏 提供

## 渡良瀬遊水地の環境を活かした活発な教育・交流活動

渡良瀬遊水地では、豊かな自然環境を保全するための活動や、その環境を生かした教育活動・交流イベント・スポーツイベントなどが年間を通じて開催されています。



いきもの見つけ大作戦



ヨシ灯りのイベント

下野新聞 提供



渡良瀬バルーンレース

また、渡良瀬遊水地の利用客のみなさまに対して、様々な形で情報を発信しています。



教材の配布



シールラリーの開催

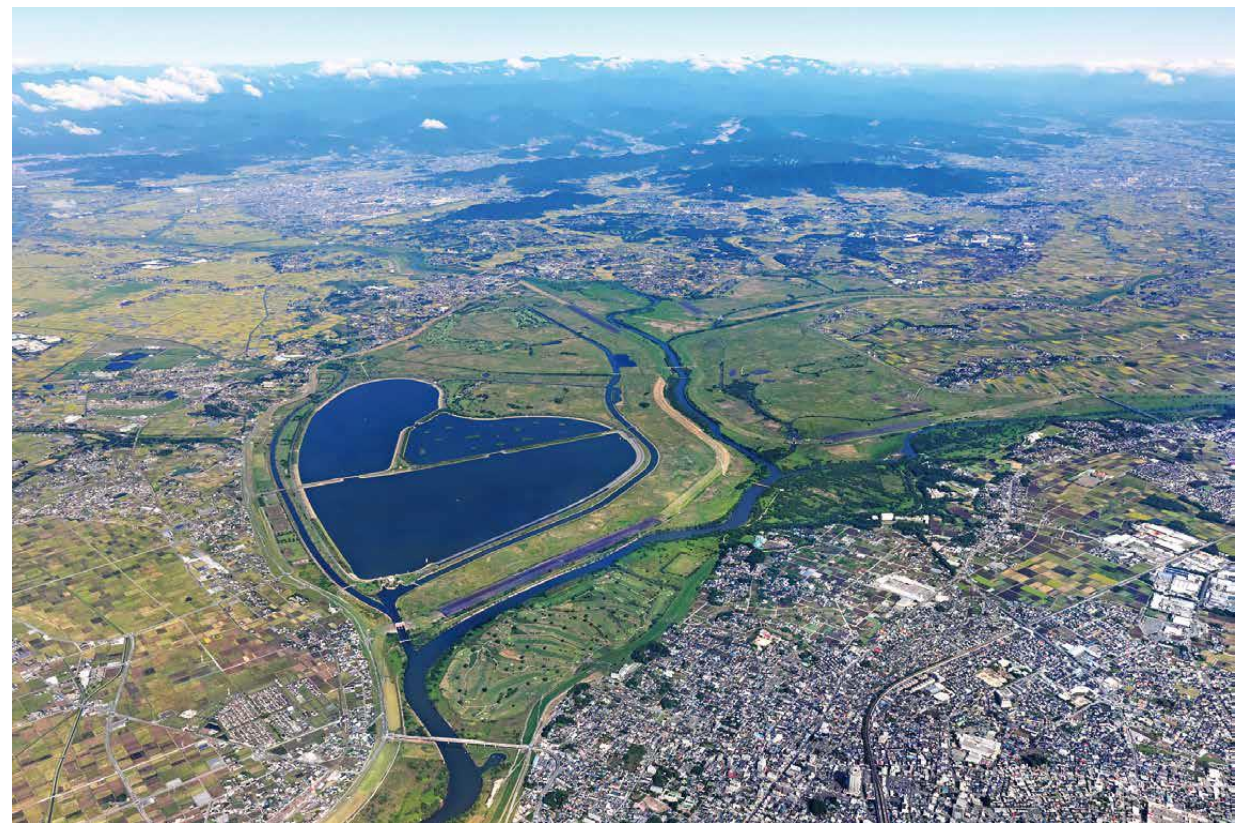


HPでのイベント情報の発信



## ラムサール条約湿地 渡良瀬遊水地

ラムサール条約湿地登録10年間の歩み



渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

制作：渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

発行年月：2022年●月

お問合せ：国土交通省利根川上流河川事務所調査課 TEL0480-52-3958



# 渡良瀬遊水地の概要



渡良瀬遊水地は、栃木・茨城・群馬・埼玉の4県4市2町にまたがる本州以南最大の湿地で、治水の要として首都圏の生命・財産を守っています。

2012年7月には「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約（ラムサール条約）」に登録された、国際的に重要な湿地です。

絶滅危惧種のチュウヒをはじめ、貴重な動植物が多数生息する「自然の宝庫」です。



## 治水・利水施設としての役割

●渡良瀬遊水地の治水機能  
渡良瀬遊水地は、増水した川の水を一時的に貯め洪水被害を防ぎ、地域と首都圏の安全な生活を支える重要な役割を担っています。  
2000年以降、渡良瀬遊水地周辺で大規模な台風・大雨による被害が7回あり、特に2015年9月の関東・東北豪雨では、約1億700万㎡を、2019年11月の台風19号では、過去最大の約1億6,000万㎡を貯留しました。

●渡良瀬遊水地の利水機能  
渡良瀬遊水地にあるハートの形をした池は「渡良瀬貯水池(谷中湖)」です。渡良瀬貯水池は、首都圏が水不足になった際に、利根川上流のダム群との連携により生活用水の補給や河川に流れる水量を適切にする働きを有しています。また、品質の良い水を供給するため、自生するヨシを活用した水質改善対策を行っています。

表：2000年以降の主な台風・大雨

| 発生年   | 名称                    | 貯留量        |
|-------|-----------------------|------------|
| 2001年 | 台風15号                 | 約8,100万㎡   |
| 2002年 | 台風6号                  | 約7,800万㎡   |
| 2007年 | 台風6号                  | 約5,400万㎡   |
| 2011年 | 台風15号                 | 約4,900万㎡   |
| 2015年 | 関東・東北豪雨<br>(台風17・18号) | 約1億700万㎡   |
| 2017年 | 台風21号                 | 約5,500万㎡   |
| 2019年 | 台風19号                 | 約1億6,000万㎡ |



# ラムサール条約と渡良瀬遊水地

渡良瀬遊水地は東京から60km圏内にありながら、3,300haという広大な敷地に湿地としての環境を保っていることで貴重な空間となっています。特にヨシ原は1,500haと、本州では最大の面積を誇っています。

こうした豊かな環境には、さまざまな動植物が見られます。チュウヒなどの猛禽類をはじめとする鳥類や、ミズアオイをはじめ1,000種以上に及ぶ植物が見られ、まさに自然の宝庫といえるでしょう。

また、ヨシ焼きなど人が手を加えることで自然を活かす営みも昔通りに続けられています。

豊かな自然と手をたずさえて人が生きている、それが渡良瀬遊水地なのです。  
渡良瀬遊水地は、平成24年7月にラムサール条約湿地に登録されました。登録の目的は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地及びそこに生息する動植物の保全と、その適正な利用（ワイズ・ユース）の促進」となっています。

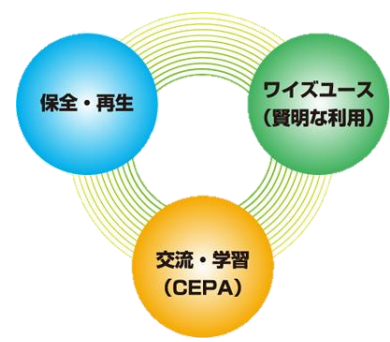


## ラムサール条約とは？

ラムサール条約は1971年2月2日にイランのラムサールという都市で開催された国際会議で採択された、湿地に関する条約です。正式名称は、「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といいます。  
日本国内では2021年11月現在、合計53か所の湿地が登録されています。

## ラムサール条約の3つの柱

条約の目的である湿地の「保全・再生」と「ワイズユース（賢明な利用）」、これらを促進する「交流、学習（CEPA）」。これら3つが条約の基盤となる考え方です。



- ①保全・再生  
水鳥の生息地としてだけでなく、私たちの生活を支える重要な生態系として、幅広く湿地の保全・再生を呼びかけています。
- ②ワイズユース（賢明な利用）  
ラムサール条約では、地域の人々の生業や生活とバランスのとれた保全を進めるために、湿地の「賢明な利用（Wise Use:ワイズユース）」を提唱しています。「賢明な利用」とは、湿地の生態系を維持しつつそこから得られる恵みを持続的に活用することです。
- ③交流・学習（CEPA）  
ラムサール条約では、湿地の保全や賢明な利用のために、交流、能力養成、教育、参加、普及啓発（CEPA：Communication, Capacity building, Education, Participation and Awareness）を進めることを大切にしています。



# 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会の概要

## 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会設立の趣旨

ラムサール条約の目的に掲げられた「湿地の保全」、「湿地の賢明な利用」の実現のためには、遊水地の歴史を踏まえつつ、「遊水地の治水機能の向上」、「積極的な自然環境の保全再生」、「様々な利活用の促進」、「地域振興」を図るため、人々の参加・交流や情報交換、教育、啓発が十分行われた上での地域の合意形成が必要です。

渡良瀬遊水地保全・利活用協議会は、渡良瀬遊水地の継続的な保全と利用に関し、関係機関及び周辺の住民等が十分に対話し、有効に渡良瀬遊水地を活用していくために設立されました。

### 4つの「活動内容」

- ① 治水機能の向上及び利水機能の維持を含む遊水地の賢明な利活用を図る。
- ② 貴重な遊水地の生態系を護るため湿地の保全・再生を図る。
- ③ 人々の参加・交流や情報交換・教育・啓発活動を進める。
- ④ 渡良瀬遊水地及び周辺地域の地域振興を図る。

## 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会の構成団体

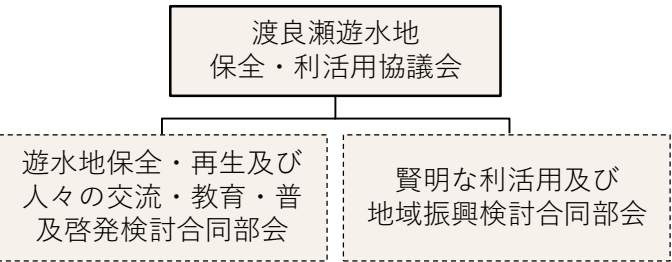
令和3年現在、46の団体・自治体で構成されています。

ラムサール湿地ネットわたらせ  
渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会  
わたらせ未来基金  
谷中村の遺跡を守る会  
渡良瀬遊水地ガイドクラブ  
小山市渡良瀬遊水地エコツーリズムガイド協会  
一般社団法人 栃木市熱気球クラブ  
栃木県下都賀漁業協同組合  
渡良瀬遊水地野鳥観察会  
コウノトリ・トキの舞うふるさとおやまをめざす会  
渡良瀬遊水地関連地域活性化協議会  
ミカモライディングクラブ  
渡良瀬遊水地第2調節池周辺地区治水事業促進連絡協議会  
思川右岸生井地区堤防強化対策協議会  
巴波・永野川築堤、堤防改修工事対策協議会  
野木町川西地区治水事業促進連絡会  
藤岡町巴波川周辺地区治水事業促進連絡協議会  
小山市渡良瀬遊水地治水推進・ラムサール賢明な活用・周辺整備推進期成同盟会  
渡良瀬遊水地スポーツ利用者等連絡協議会  
特定非営利活動法人スカイダイブ藤岡  
渡良瀬遊水地利用組合連合会

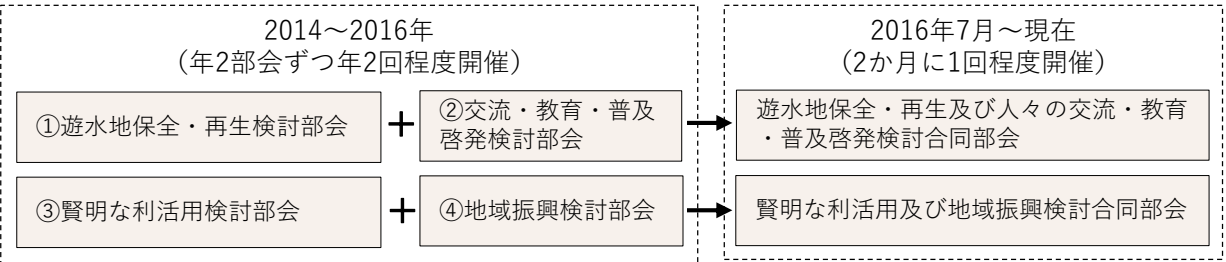
古河市行政自治会  
部屋地区自治会連合会(栃木市)  
藤岡地区自治会長会(栃木市)  
赤麻地区自治会連合会(栃木市)  
生井地区自治会連合会(小山市)  
野木区(野木町)  
板倉町行政区長会  
加須市自治協力団体連絡会北川辺支部  
藤岡土地改良区  
思川西部土地改良区  
古河市教育委員会  
栃木市教育委員会  
小山市教育委員会  
野木町教育委員会  
板倉町教育委員会  
加須市教育委員会  
一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション  
振興財団  
古河市  
栃木市  
小山市  
野木町  
板倉町  
加須市  
環境省関東地方環境事務所野生生物課  
国土交通省利根川上流河川事務所

## 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会の構成

協議会では、『4つの「活動内容」』を円滑に進めていくために、「遊水地保全・再生及び人々の交流・教育・普及啓発検討合同部会」と「賢明な利活用及び地域振興検討合同部会」の2つの合同部会を設けています。



なお、2014～2016年は①遊水地保全・再生検討部会、②交流・教育・普及啓発検討部会、③賢明な利活用検討部会、④地域振興検討部会の4つの部会を設け、毎年2部会ずつ活動を進めていましたが、より多くの検討課題に対応していくため、2016年7月に2つの合同部会に統合し、同時並行で検討を進めています。



## 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会の活動成果

### 保全・利活用に係るパンフレットの配布（一部紹介）



『渡良瀬遊水地探検ブック』

- 発行年：2017年
- 内容：渡良瀬遊水地に関する教育・普及活動の一環として、小学生向けの教材として作成しました。渡良瀬遊水地の①概要、②自然、③役割、④歴史、⑤暮らしの5つのテーマについて学ぶことができます。



『渡良瀬遊水地 湿地の保全と賢明な利活用をめざして』

- 発行年：2019年
- 内容：渡良瀬遊水地保全・利活用協議会で収集したコウノトリに関する情報、協議会の構成メンバーを紹介するパンフレットです。

## エコツーリズムの推進

エコツーリズムを推進するため、「自然観察会と周辺地域の周遊等」を組み合わせた有償ツアーを企画し、2019年（令和元年）11月10日に実施しました。（右図は当日の行程です。）



乗換駅  
バス  
渡良瀬遊水地第二調節池  
バス  
渡良瀬遊水地ハートランド城  
バス  
老舗川魚料理店 小林屋  
徒歩  
雷電神社  
バス  
道の駅 きたかわべ  
バス  
渡良瀬貯水機場  
バス  
ホフマン館  
バス  
乗換駅

●8:50集合／9:00出発  
●国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所のスタッフがご案内  
●おさかなワイワイ（魚類調査）「地引き網」＆「投網」体験  
●ミニよしず作り体験・DVD視聴、展望台観覧  
●名物なまず料理（昼食）ナマズは白身の魚で、天ぷらにすると淡泊でフセがなく、ふつくと煮ると、とても美味しいと評判です。  
●参拝 ナマズ様を護ってパワーをゲット！  
●平地三銃台見学＆買い物  
●立ち入り禁止ゾーン見学（お絵描き＆ドローン空撮付）  
●焼豆づくり体験・焼豆蔵見学  
●17:30～18:00解散予定







# 渡良瀬遊水地における取組み

## 保全・再生

### ヨシ焼き



渡良瀬遊水地では、ヨシズ作りに必要な良質なヨシを育てるため、毎年3月にほぼ全域にわたり、「ヨシ焼き」が行われます。このヨシ焼きは、よいヨシを育てる以外に、自然環境を保全する次のような効果を持つことが注目されています。

- ①ヨシ原の樹林への遷移を抑制し、ヨシ原を保全する。
- ②ヨシが繁茂する前に生長する、多様な春植物の発芽に必要な十分な日照を確保する。

### 鳥類の保全



チュウヒをはじめとする多くのワシタカ類の越冬地である渡良瀬遊水地では、飛来する鳥類の個体数を調査するため、日本野鳥の会県支部などが中心となり、平成4年から「ワシタカカウント」を実施しています。

### 外来種駆除



●ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦  
小山市・栃木市ではラムサール条約湿地「渡良瀬遊水地」の貴重な湿地環境を保全するため、関係機関・団体やボランティアと合同で、湿地の希少植物の生育に悪影響を及ぼすヤナギやセイタカアワダチソウの抜き取り作業を平成26年度から実施しています。



●生きものを見つけ大作戦  
小山市では、第2調整池にて、水生生物を駆逐してしまうおそれのある「オオクチバス」や「ブルーギル」等の外来魚の駆除を目的として、ボランティアと合同で、地引網による捕獲と在来魚との選別作業を実施しています。

## ワイズユース（賢明な利用）

### ヨシズづくり



明治40年（1907年）に谷中村が廃村になり、人が住まなくなった土地や耕作地には、良質なヨシが自生するようになりました。ヨシズ作りが大きな産業になったのはその頃からのことになります。

ヨシは、12月から翌年3月に収穫し、加工されます。以前は、生井地区でも100軒近くの農家が、農閑期である冬期の収入源としてヨシズづくりを盛んに行っていましたが、昭和50年後半から輸入品やビニール製品が普及してきてヨシズ産業は衰退。今では1軒を残すだけになりました。

### ふゆみずたんぼ・なつみずたんぼ

稲刈り終了後、代かきをし田んぼに水を張り、冬から春にかけ水を貯めておくことで、稲の切り株やワラなどが水中で分解され、微生物や藻が発生します。するとそれらを餌とするイトミミズやユスリカ等のほか、ドジョウやカエル、小魚など様々な生き物が田んぼに集まり、豊かな生物環境を作ります。またそれらの生物活動が形成するトロトロ層という抑草効果のある層によって雑草を抑制するとともに施肥効果を得て、農薬や化学肥料に頼らない安全安心な農法が進められるようになります。

小山市では、平成23年10月からこの取組みを開始し、10年目となる令和3年も9カ所・面積約6ヘクタールの田んぼで農薬・化学肥料を使用しない農法を取り入れています。また平成27年より、なつみずたんぼの取組みも開始しています。

### ロゴマーク



渡良瀬遊水地保全・利活用協議会では、平成24年7月のラムサール条約湿地登録から5周年を迎えるにあたり、ロゴマークを募集・決定しました。

コンセプトは「渡良瀬遊水地は4県にまたがる、多様な生き物の憩いの場」で、4つの曲線は、栃木・群馬・埼玉・茨城の「4県」と野鳥・植物・昆虫・魚の大きく分けて「4種」の多様な生き物からなる遊水地の生態系を表しています。中央のハートは「ハート池」の形を象っており、「生き物の憩いの場」という意味を込めました。色は4県のマークの色と、水をイメージした色を使用しました。親しみやすさとマークとしての汎用性を考え、全体を円の形にまとめました。



# 渡良瀬遊水地における取組み

## 交流・学習

### 環境学習の促進

一財) 渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団、わたらせ未来基金などが中心となって、定期的に渡良瀬遊水地の自然環境について学ぶイベントが開催されています。

#### ●小・中学生を対象とした環境・体験学習の支援



渡良瀬遊水地の自然環境を活かし、小・中学生を対象に動植物・歴史等をテーマとした環境・体験学習の支援を定期的実施しています。

また、夏期には小学生を対象に「夏休み宿題サポート教室」を開催しており、遊水地内の動植物・歴史についての質問を専門家に相談したり、ヨシや石を使った工作を体験したりできます。

#### ●動植物観察会



渡良瀬遊水地の自然環境への理解を深めていただくために、定期的に野鳥や動植物の観察会を定期的実施しています。

また、ツバメのねぐら入りツアー（8月頃）、チュウヒのねぐら入りツアー（12月頃）など、年1回だけの観察イベントも随時開催しています。

### 民間企業のCSR活動



渡良瀬遊水地で行われる「ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦」や「渡良瀬遊水地クリーン作戦」などの環境保全活動には、CSR活動※の一環として、毎年多数の民間企業が参加します。

※CSR（Corporate Social Responsibility）とは、利益追求・法令遵守だけでなく、あらゆる利害関係者（社員、消費者、環境、地域社会など）の多様な要求に対して企業が適切な対応をとるという、企業の社会的責任のことです。

### 情報発信

渡良瀬遊水地では、下図の施設で渡良瀬遊水地の利活用及び湿地環境等に関する情報を発信しています。

渡良瀬遊水地ハートランド城

渡良瀬遊水地湿地資料館

わたらせ自然館

渡良瀬遊水地コウノトリ交流館

体験活動センターわたらせ

野木ホフマン館

道の駅かぞわたらせ

### 交流イベントの実施・発信

渡良瀬遊水地では、年間を通じて様々な交流イベントを開催しています。

| 時期   | イベント名                    | 時期    | イベント名                  |
|------|--------------------------|-------|------------------------|
| 3月中旬 | 三県境フェア（栃木市・加須市・板倉町）      | 7月下旬  | 煉瓦窯夏フェスタ（野木町）          |
| 4月上旬 | 渡良瀬バルーンレース・藤岡さくらまつり（栃木市） | 7月下旬  | ひまわりフェスティバル（野木町）       |
| 4月中旬 | 生井桜まつり（小山市）              | 10月   | れんがまつり（野木町）            |
| 5月   | 煉瓦窯感謝祭（野木町）              | 10月上旬 | 渡良瀬遊水地まつり in KAZO（加須市） |
| 7月   | 渡良瀬遊水地フェスティバル（栃木市）       | 11月下旬 | ヨシ灯り展（小山市・栃木市）         |
|      |                          | 12月   | 煉瓦窯冬フェスタ（野木町）          |

渡良瀬遊水地内で開催される各種イベントの最新情報は、一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団のホームページにて、随時公開しています。（右の二次元コードよりアクセスできます。）

